

第4章 科目の履修について

I. 授業について

登録内容が確定した後は、自ら作成した時間割に従って各科目を履修していきます。

1. 授業当日までの流れ

● 事前準備

①教科書を用意する…シラバスで指定された教科書がある場合は、用意（購入）します。生協では教科書販売特設コーナーが設けられています。



※抽選科目の場合は、授業の当選が確定した後に購入してください。

②授業内容を確認する…K-SMAPY IIのシラバスで授業内容を再度確認し、授業に備えて予習をしましょう。

● 授業当日



①教室を確認する…教室は、K-SMAPY IIから確認できます。履修登録時期は教室の変更が多いので、毎朝K-SMAPY IIを確認しましょう！ P30参照

※教室表記について

渋谷キャンパスの教室表記…2104→2号館 1階 04教室

たまプラーザキャンパスの教室表記…教室表記とフロアの階数が一致していない建物があるので、建物内の案内図を確認してください。

②休講情報の確認…休講情報は、K-SMAPY IIで確認できます。当日急遽休講になることもありますので、毎朝必ず確認してください。P30参照

③カードリーダーに学生証をタッチ…カードリーダーに学生証を読み込ませると、K-SMAPY IIに出席情報が反映されます。カードリーダーは教室の出入口付近に設置されています。

④授業開始…授業に出席することは大学生活の基本です。単位修得のためにも、毎回の授業に出席するようにしましょう。

2. 出席リーダーシステム

本学の学生証を使用した出席カードリーダーは、授業の出席確認だけでなく、学修支援においても重要な役割を果たしています。カードリーダーで出席を記録したにもかかわらず実際は受講しないという不適切な使用が判明した場合は、授業出席日数が確認できないため、当該授業科目の成績は評価対象外「R」となり、単位は修得できません。カードリーダーは適切に使用してください。



● 出席データがK-SMAPY IIに反映される時期について

履修登録期間中は、クラス指定などによって履修登録がすでに確定している一部の科目を除き、教室に設置されたカードリーダーに学生証を読み込ませても、出席データはK-SMAPY IIに反映されません。これらの出席データは一定期間保存され、全学生の時間割が確定した後にK-SMAPY IIに反映されます。それまではK-SMAPY IIで自身の出席データを確認できませんが、データは収集されているので、心配することなくカードリーダーに読み込ませてください。

前期は5月の連休以降、後期は10月下旬以降になっても出席データが確認できないときは、教務課・たまプラーザ事務課まで申し出てください。

● カードリーダーの受付時間

授業の出席は、授業開始前に学生証をカードリーダーに読み込ませることでK-SMAPY IIに記録されます。ただし、次ページに示す「出席受付時間」内に読み込ませないと、その記録がK-SMAPY IIに表示されません。



特に、授業開始時刻より10分以上前（※）に読み込ませると、せっかく授業開始前に読み込ませても出席記録が表示されないことになるので注意してください。また、同じ教室で前の時間帯に授業が行われているときは、必ず前の授業が終了してから読み込ませてください。

（※平成30年度より、出席受付開始時間が授業開始15分前から10分前に変更されました。平成29年度以前の入学者は特に注意してください）

【カードリーダーの受付時間】

渋谷キャンパス

	授業時間	出席受付時間
1 時限	8 : 50~10 : 20	8 : 40~ 9 : 20
2 時限	10 : 30~12 : 00	10 : 20~11 : 00
3 時限	12 : 50~14 : 20	12 : 40~13 : 20
4 時限	14 : 30~16 : 00	14 : 20~15 : 00
5 時限	16 : 10~17 : 40	16 : 00~16 : 40
6 時限	17 : 50~19 : 20	17 : 40~18 : 20
7 時限	19 : 30~21 : 00	19 : 20~20 : 00

たまプラーザキャンパス

	授業時間	出席受付時間
1 時限	9 : 00~10 : 30	8 : 50~ 9 : 30
2 時限	10 : 45~12 : 15	10 : 35~11 : 15
3 時限	13 : 05~14 : 35	12 : 55~13 : 35
4 時限	14 : 50~16 : 20	14 : 40~15 : 20
5 時限	16 : 35~18 : 05	16 : 25~17 : 05
6 時限	18 : 15~19 : 45	18 : 05~18 : 45

3. 授業欠席時の対応

● 授業を欠席した場合

病気や急引などのやむを得ない事情で授業を欠席した場合は、自分自身で次週の授業時に担当教員まで報告してください（教務課・たまプラーザ事務課に届出を行う必要はありません）。

書面での欠席届が必要な場合は、大学ホームページ（在学生・保護者の方へ→学生生活支援→各種申請・証明書発行→授業・試験関係の申請（授業の欠席・追試験・再試験）について）に掲載している「欠席届（見本）」を参考に、自分で作成してください。教員によっては、病気で欠席した場合は診断書等、急引で欠席した場合は会葬礼状等、それぞれ適切な証明書の提示を求められることがあるので、その指示に従ってください。ただし、欠席届を提出しても、その事情を成績評価に際して配慮するかどうかは各授業を担当する教員が判断します。

● 登校停止感染症で欠席した場合

インフルエンザなど本学が定める登校停止感染症（保健室ホームページ参照）と診断された方は、所属キャンパスの保健室に電話で発症報告をしてください。

授業欠席・追試手続きが必要な方は、大学ホームページ（在学生・保護者の方へ→学生生活支援→保健室→登校停止感染症の手続き）に掲載している「登校停止感染症と診断された方へ〈報告・欠席・追試〉」の手順に従ってください。

● 最終授業に欠席した場合の提出物や診断書等の追加提出について

学期の最終授業に欠席したため、担当教員へ所定の報告ができない場合は、大学ホームページ（在学生・保護者の方へ→授業・履修→試験・レポート）に掲載されている「最終授業に欠席した場合の提出物や診断書等の追加提出について」という図表が示す手順に従ってください。

教務課・たまプラーザ事務課で取次ぎをするケースは限られています。特に最終授業は欠席しないよう、体調管理等に十分留意しましょう。

● 出席自体は加点事由とならない

シラバスにも明記されているとおり、学生は履修している科目のすべての授業に出席することが原則であり、出席自体は成績評価に際して加点事由とはなりません。

逆に、欠席が減点事由となることはあります。本学の学則第49条は、「各授業科目について出席を要する日数の3分の1以上欠席した者は、その授業科目の試験を受ける資格を有しない。」と定めています。実際には、これより厳格な欠席制限を設けている科目もあります。その最終判断は、科目ごとに担当教員が行います。

II. 成績評価について

● 評価方法

履修登録した授業科目の各評価方法は、半期（前期・後期）ごとに、試験期間に合わせてK-SMAPY II で公開しています。

P29参照 シラバスに記載されている評価方法の内容と合わせて、試験の出題範囲や参考資料持込みの可否、レポートの題目や提出様式などを確認してください。記載内容に不明点があるときは、科目の担当教員に直接尋ねてください。

●追試験

やむを得ない理由により学期末試験を受けられなかった場合は、期間内試験の終了後に追試験を受験することができません。「本試験の成績がよくなかったことによる再チャレンジの機会」としての試験ではないので、注意してください。

追試験の実施要項は、前期は6月下旬以降、後期は12月中旬以降に公開されるので、追試験の受験要件を満たすかどうかはその要項で確認してください。



なお、**追試験の受験対象となるのは評価方法が「期間内試験」または「授業時試験」となっている科目です。評価方法が「レポート」、または「平常点」となっている科目はいかなる理由があっても追試験を実施しないので、履修登録の段階でその点をよく承知しておいてください。**

Ⅲ. 成績発表について

1. 成績の見方

成績はK-SMAPY II上で公開します。 **P35参照**

2. 成績評価に対する問い合わせ

教務課・たまプラーザ事務課では、成績評価に対する質問には原則として回答できません。

ただし、「期間内・授業時試験を受験した」、「教務課・授業時提出レポートを提出した」にもかかわらず、成績通知書に「R」評価が記載されている場合に限り、成績評価に対する問い合わせの申し出を受け付けます。申出期間は、前期・後期の成績発表時にホームページで公開します。該当者は必ず期間内に教務課・たまプラーザ事務課へ申し出てください。期間経過後の申し出は一切受け付けません。

3. 9月卒業

卒業延期者で9月卒業を希望する者は、6月末日までに「9月卒業願」(教務課・たまプラーザ事務課で配付)を教務課・たまプラーザ事務課へ提出してください。前期で卒業要件をすべて満たしていても、あらかじめ「9月卒業願」を提出していなければ9月卒業はできず、当該年度末(翌年3月)に卒業することになります。

なお、「9月卒業願」を提出後、特別な事情により9月卒業を辞退する場合には、7月末日までに申し出た場合に限り、取り下げることができます。

その他、下記事項に注意してください。



<注意事項>

- ▶ 9月卒業を願い出た者で、9月に卒業が決定した場合は、卒業の時期を3月まで延期することはできません。
- ▶ 9月卒業を願い出た者が、卒業見込証明書を発行した場合、9月末日の卒業見込みで証明書が発行されます。
- ▶ 文学部の学生で卒業論文が9月卒業の条件科目となっている場合は、「9月卒業願」に指導教員の捺印が必要です。この場合、令和2年度の「9月卒業願」の提出締切は6月末日ではなく、**5月8日(金) 12:50**となります。締切日時を間違えないよう、くれぐれも注意してください。
- ▶ 文学部の学生で、前年度に卒業論文第2次題目を提出していない場合、9月卒業における卒業論文の提出は認められません。
- ▶ 教員免許状は、卒業後に個人申請することになります(大学からの一括申請はできません)。

「キャンパスメンバーズ制度」のご案内

「キャンパスメンバーズ制度」とは、国立美術館や国立博物館が文化や歴史を学ぶ場や機会を提供することを目的とした会員制度です。國學院大學も平成28年度から、国立美術館および国立博物館のキャンパスメンバーとなっています。所蔵展の無料観覧、特別展・共催展の割引などの特典が受けられますので、教育および研究活動に活用してください。

国立博物館キャンパスメンバーズ

東京国立博物館

国立美術館キャンパスメンバーズ（全館6館利用）

東京国立近代美術館

国立映画アーカイブ

国立西洋美術館

京都国立近代美術館

国立新美術館

国立国際美術館

◎利用方法について

正門チケット売場にて、キャンパスメンバーズ会員であることを申し出、学生証を提示してください。

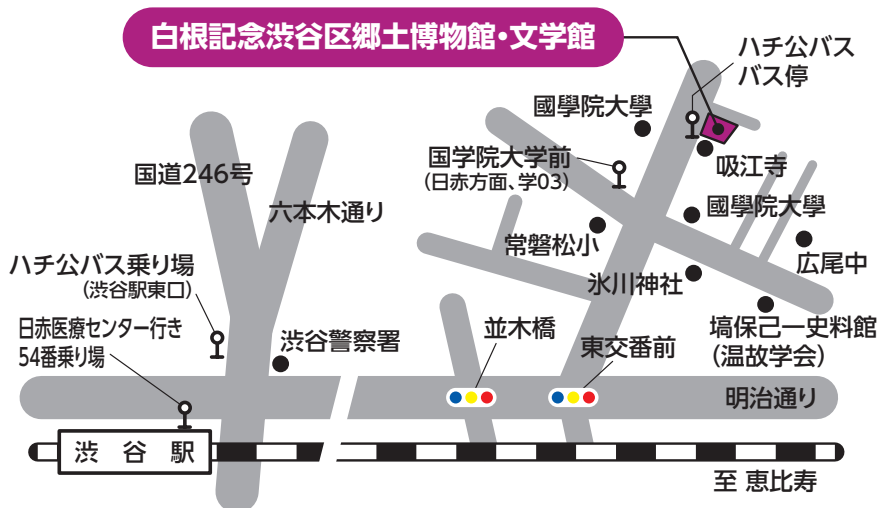
白根記念渋谷区郷土博物館・文学館のご案内

白根記念渋谷区郷土博物館・文学館は、故白根全忠氏から区に寄贈された宅地、邸宅をもとに、郷土の歴史と文化を学び、新たな“渋谷らしさ”の創造を目指す施設として、供されています。

國學院大學の学生は、白根記念渋谷区郷土博物館・文学館の入館料が減免されます（無料）ので、教育・研究活動に活用してください。

◎入館方法について

受付にて、國學院大學の学生であることを申し出、学生証を提示してください。



お問い合わせ先：國學院大學教務課